

# 中学2年・数学・課題テンプレート集

スクールタクトの公式課題テンプレートから、中学2年の数学で使えるテンプレートをご紹介します。  
 課題テンプレートを検索して、そのまま配布したり、授業に合わせて修正したりすることができます。  
 なお、以下でご紹介する画像は1ページ目のみで、テンプレートによっては2ページ目以降もあります。

## 文字を用いた式

## 文字を用いた式

## 文字を用いた式

### 3分間Challenge

解いた時間 分

(1) 次の多項式のうち、項の数が大きいほうに丸を付けましょう。

- ① A.  $7xy^2 + 5x - 2$ , B.  $4a^3 - 7b^2$   
 ② A.  $3x^2y^2 + 5xy - 13x + 6y$ , B.  $7a^3 + 4a^2b^2 - 6a + 9b - 12$

次の多項式のうち、次数が大きいほうに○をつけましょう。

- ① A.  $15x^2y - 2 - 8x^3y + 13xy + 10$ , B.  $12x^3 - 8x^2y^3 + 13x^2y^2 + 10y$   
 ② A.  $8x^3y^2 + 5x^2 - 2$ , B.  $4a^2b^2 - 7ab^2$



ヒントは次のページにあるニャ!



### クイズ(中2文字式①)

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の式を整理しましょう。

- $(3x + 7y) + (5x - 2y)$
- $(4x - 2y) - (6x + 9y)$
- $-2(-3x + 7y)$
- $3(19a - 20b)$



ヒントは次のページにあるソウ!



### クイズ(中2文字式②)

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の問題を計算しましょう。

- $(7x + 8y) - 4(8x - y)$
- $3(3x - 4y) + (5x - 7y)$
- $-3(11a + 10b) + (-2x - 7y)$
- $(8x + 2y) \div (-2)$
- $(\frac{5}{6} - \frac{7}{3}) \times (-2)$



ヒントは次のページにあるソウ!



### クイズ(中2文字式③)

## 文字を用いた式

## 文字を用いた式

## 文字を用いた式

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の問題を計算しましょう。

- $10ab \div 2b$
- $(-9x)^2 + 3x(-7x + 5)$
- $(-\frac{5}{6}x^2y - \frac{5}{8}y) \div (-5x)$
- $\frac{2x + y}{3} - \frac{3x - 4y}{2}$
- $a = 3$ ,  $b = \frac{1}{4}$  のとき、次の式の値を求めましょう。  
 $4(2a + 3b) - 2(a + 2b)$



ヒントは次のページにあるソウ!



### クイズ(中2文字式④)

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の問題を解きましょう。

- 次の式の値を求めましょう。  
 (1)  $3x - 7y = 4$ , (2)  $5x^2 - 7xy - 2y^2 = 13$ , (3)  $12x^2 - 17x^2y - 5x - 9y = 24$
- 次の式の次数を求めましょう。  
 (1)  $8xy^2z$ , (2)  $6x^2y - 8xy + 25$ , (3)  $3m^2n + 5n^2m^2 - 8nm^2 - 14$
- 次の式を計算しましょう。  
 (1)  $5a + 9b - 2a - 4b + 6a$ , (2)  $17x - 14y - 9y - 23 = 6x$ , (3)  $(4x^2 - 1) - (x^2 - 9)$
- $6(5a + 4b - 3)$ , (5)  $(8x - 3y) \times (-3)$ , (6)  $7(-3x - 2y) + 2(9x + 4y)$
- $\frac{3x + y}{2} - \frac{x - y}{3}$



頑張ったね! お褒めさま!



### クイズ(中2文字式⑤)

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の問題を計算しましょう。

- $(8x - 4y + 2) \div (-2)$
- $(\frac{3}{5} + \frac{7}{6}) \times (-30)$
- $\frac{5a - 3b}{7} + \frac{8a + 3b}{5}$
- $6(m^2 + 2n) - 3(m^2 + 7n)$
- $27xy^2 \div (-3y)$



頑張ったね! お褒めさま!



### クイズ(中2文字式⑥)

## 文字を用いた式

## 文字を用いた式

## 文字を用いた式

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の問題を解きましょう。

4つの連続した整数の和が偶数になる理由を文字式を用いて説明しましょう。



ヒントは次のページにあるソウ!



### クイズ(中2文字式⑦)

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の等式を [ ] 中の文字について解きましょう。

- $5xy = 3$  [y]
- $\frac{2}{7}xy = -4$  [x]
- $l = 6(2a + 3b)$  [a]
- $V = \pi r^2$  [r]
- $7x - 3y + 14 = 0$  [y]



ヒントは次のページにあるソウ!



### クイズ(中2文字式⑧)

### 5分間Challenge

解いた時間 分

次の問題を解きましょう。

- Xmのテープを4等分したとき、Aは何mになるでしょうか。



答: Aは \_\_\_\_\_ m

- aを7で割ったら、商がbで余りが4だった。aをbを用いた式で表しましょう。



頑張ったね! お褒めさま!



### クイズ(中2文字式⑨)

## スクールタクトの活用をもっと知りたい!

これならできる!  
 スクールタクト活用ライブラリ

オンライン検索

<https://schooltakt.com/library/>

活用ライブラリ内で、授業での使い方動画や、  
 スクールタクトの使い方をまとめた

「スクールタクトマスター30チャレンジ!」や

各学年・各教科の課題テンプレートなどをご紹介します!



# 文字を用いた式

## 文字式の利用

教科書P.11

3つの連続した整数の和が9の倍数になる理由を、文字式を利用して説明しましょう。



自分

友達

○×××

### 中2 文字式の利用①

# 文字を用いた式

## 文字式の利用

教科書P.11

2桁の自然数と、10の位と1の位を入れ替えた数の和が11の倍数になる理由を、文字式を利用して説明しましょう。(例)  $15+51=66$



自分

友達

○×××

### 中2 文字式の利用②

# 文字を用いた式

## 5分間Challenge

解いた時間 分

次の問題を解きましょう。  
A店とB店は通常、同じお菓子を1個a円の定価で販売しています。しかし、今日はそれぞれ異なる値引きがありました。4種のお菓子が欲しい場合、どちらのお店で買うほうが安い代金で購入することができるかを説明しましょう。

A店

今日のサービス品  
お菓子を3個買うごとに、さらに一個無料を差し上げます。

B店

本日、特売日！！  
すべての商品について、定価の20%引きにします。

回答欄

### 総合演習(中2 文字式)

# 文字を用いた式

## 文字を用いた式 まとめ

- 数字や文字を用いて、乗法や除法のみで表された式を **単項式** と呼びます。
- 単項式の和や差で表された式を **多項式** と呼びます。
- 多項式のひとつひとつの単項式を **項** と呼びます。
- 単項式や多項式の中で最も多く文字が使われている項の文字数を **次数** と呼びます。  
次数が1の式を1次式、次数が2の式を2次式と言います。
- 文字の部分が全く同じ項を **同類項** と呼びます。

### 中2 文字を用いた式

# 連立方程式

## 考えよう

次の文章について考えましょう。

ある日、あやねさんはリンゴとみかんを買いに、八百屋さんへやってきました。店主はあやねさんに「リンゴを2個とみかんを3個買ったら、代金は440円。リンゴを3個とみかんを2個買ったら、代金は400円だよ。」と言いました。リンゴ1個の値段はいくらでしょうか。



## 読み取ろう

次の2人の計算、どちらが正しいか、そしてどこが間違っているか考えましょう。

### 問題文

はやとさんは、毎朝自転車通勤しています。はやとさんは寝坊をしないで、8時にあつてて駅を出ました。家から学校までの距離は1500mで、分速150mで向かっていきましたが、遅刻しそうだったので途中で分速240mで向かいました。そのおかげで8時7分に学校に到着しました。分速150mで向かった距離と、分速240mで向かった距離を求めましょう。

かんたさん

$$\begin{cases} x + y = 1500 \\ 150x + 240y = 7 \end{cases}$$

なつみさん

$$\begin{cases} x + y = 1500 \\ 150x + 240y = 7 \end{cases}$$

### 連立方程式①

### 連立方程式②

# 連立方程式

## 考えよう

次の文章について考えましょう。

ある日、あやねさんはリンゴとみかんを買いに、八百屋さんへやってきました。店主はあやねさんに「リンゴを2個とみかんを3個買ったら、代金は440円。リンゴを3個とみかんを2個買ったら、代金は400円だよ。」と言いました。リンゴ1個の値段はいくらでしょうか。



## 連立方程式 まとめ

- 2種類の文字を用いた1次方程式を **2元1次方程式** と呼びます。
- 2つ以上の方程式を組み合わせた式を **連立方程式** と呼びます。
- 連立方程式の全ての式の条件を満たす文字の値の組を **解** と呼びます。
- 連立方程式の解を求めることを **解く** と呼びます。
- 計算途中で文字を消すことを **消去** と呼びます。
- 連立方程式は **加減法** と **代入法** の2種類の解き方があります。

### 連立方程式(セット)

### 連立方程式 まとめ

### 連立方程式③

# 連立方程式

## 応用

次の文章を式で表して、計算しましょう。

飛行機が空から目的地の標高へ向かいます。行きは強い風だったため、7時間で到着しました。しかし、帰りは弱い風だったため10時間かかって到着しました。行きと目的地の距離が3000mのとき、飛行機の時速と風の時速を求めましょう。飛行機の時速と風の時速は一定とします。



解答

※パーツを動かして解答を確認してね!

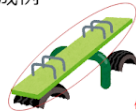
### 連立方程式④

# 1次関数

## 一次関数を探せ!!

- 身の回りでも『直線』を探して写真を撮ろう。
  - 写真を貼り付けたら、『直線』について一次関数だったらどんな式になるか考えてみよう。
  - 他の人の作品を見てコメントしたり、設定した式の値について話し合ってみよう。
- 数値は厳密である必要はありません。特に切片は自由なセンスで設定してみましょう。ただし傾きの正負には気を付けましょう。

作成例



タイトル: 公園のシーソー  
一次関数の式:  $y = 0.8x + 10$

コメント  
傾きは1よりほんの少し小さく見えたから0.8にしました。タイヤの分だけすこし高いところにあるから切片は10くらいにしてみました。

例はイラストですが、オリジナルの写真を撮ってみてください。

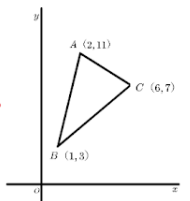
### 一次関数を探せ

# 1次関数

右の図で、点Bを通り△ABCを二等分する直線の式を求めよ

分からない時は下の付箋を動かして、ヒントを見てみよう  
ヒント1)

ヒント2)



### 一次関数の演習

# 1次関数

👁️ やってみよう 次の情報を表にまとめよう。

たつやさんは寝坊をし、遅刻しそうだったので急いで走って登校しています。分速100mで移動した場合、700m離れた学校へ何分で着くでしょうか。現在地を0として考え、表にまとめましょう。



解答例

時間(分)	0	1	2	3	4	5	6	7
移動距離(m)	0	100	200	300	400	500	600	700

## 1次関数①

# 1次関数

🧠 考えよう 次の一次関数の式を求めて、グラフをかきましょう。

問題

$y$ が $x$ の1次関数で、そのグラフが $(2, 4)$ と $(5, 17)$ の2点を通るときこの1次関数の式を求め、グラフをかきましょう。

求め方

グラフ

## 1次関数②

# 1次関数

👁️ やってみよう 次の情報を表にまとめよう。

たつやさんは寝坊をし、遅刻しそうだったので急いで走って登校しています。分速100mで移動した場合、700m離れた学校へ何分で着くでしょうか。現在地を0として考え、表にまとめましょう。



解答例

時間(分)	0	1	2	3	4	5	6	7
移動距離(m)	0	100	200	300	400	500	600	700

## 1次関数(セット)

# 1次関数

1次関数 まとめ 🧑

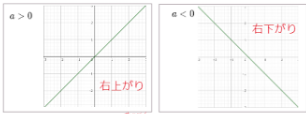
$y$ が $x$ の1次式で表されるとき、 $y$ は $x$ の1次関数 と言います。

1次関数は一般的に  $y = ax + b$  で表されます。

$x$ の増加量と $y$ の増加量の関係を **変化の割合** と言います。変化の割合 =  $\frac{y$ の増加量}{ $x$ の増加量}

1次関数 $y = ax + b$ の変化の割合は一定で、常に $a$ に等しいです。

直線 $y = ax + b$ の傾きは、 $a$ の値によって次のようになります。



直線 $y = ax + b$ の $y$ 軸との交点を **切片** と言います。

直線 $y = ax + b$ において、 $a$ は 傾き、 $b$ は 切片 を表します。

## 1次関数 まとめ

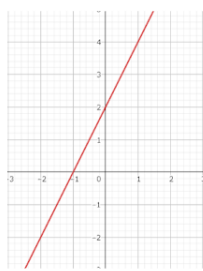
# 1次関数の性質

次のグラフをかきましょう。

1次関数の式

【例】 $y = 2x + 2$

グラフ



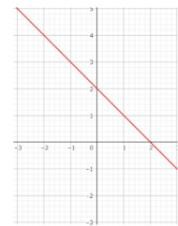
## 1次関数③

# 1次関数の性質

次のグラフの式を求めましょう。

グラフ

【例】



直線の式

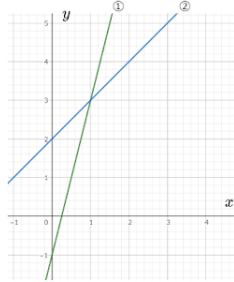
$y = -x + 2$

## 1次関数④

# 1次方程式

🧠 考えよう 連立方程式とグラフの関係について考えよう。

$$\begin{cases} 4x - y = 1 & \text{①} \\ x - y = -2 & \text{②} \end{cases}$$



## 1次関数⑤

# 1次関数の活用

🧠 考えよう 次の問題を、1次関数のグラフを利用して求めましょう。

問題

うきぎとかが競争しています。うきぎはスタート地点で寝てしまい、6分後に分速200mで走り始めました。かめは分速80mで移動しています。うきぎがかめに追いつくとき、スタートから何分後か求めましょう。

求め方

グラフ

## 1次関数⑥

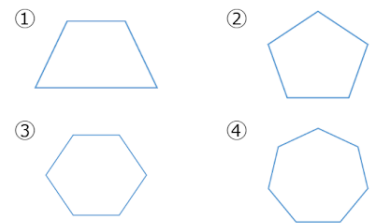
# 平行と合同

🧠 考えよう 次の図形の角の和を求めよう。

ニ行 練習

三角形の角の和は \_\_\_\_\_ です。

三角形の角の和は、小学校で勉強したね!



## 平行と合同①

# 平行と合同

👁️ 説明 内角と外角を言葉で説明し、まとめよう。

内角 \_\_\_\_\_

外角 \_\_\_\_\_

🧠 考えよう 内角の和を式で求める方法を考え、表にまとめよう。

	四角形	五角形	六角形	...	$n$ 角形
三角形の個数					
内角の和を求める式					

表から分かること

規則性がありそうだね!

## 平行と合同②

# 平行と合同

👁️ 読み取ろう ひろきさんの考え方を図や式から読みとり、考え方に間違いがある場合は、どこがどのように間違えているのが伝えましょう。

ひろきさん

僕は、右の図のように線を引きました。



$$180^\circ \times 5 = 900^\circ$$

だから、五角形の内角の和は $900^\circ$ です。

## 平行と合同③

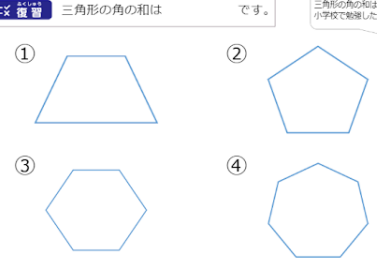
# 平行と合同

🧠 考えよう 次の図形の角の和を求めよう。

ニ行 練習

三角形の角の和は \_\_\_\_\_ です。

三角形の角の和は、小学校で勉強したね!



## 平行と合同(セット)

# 平行と合同

## 平行と合同 まとめ

・△ABCにおいて、 $\angle A, \angle B, \angle C$ の3つの角を **内角** と呼びます。  
 ・△ABCにおいて、 $\angle ACD$ や $\angle BCE$ のように、1つの辺とそのとなりの辺の延長線がつくる角を **外角** と呼びます。

**三角形の内角と外角の性質**  
 ①三角形の内角の和は $180^\circ$ です。  
 ②三角形の1つの外角は、その角となりあわない2つの内角の和に等しいです。

**多角形の内角の和と外角の和の性質**  
 ①n角形の内角の和は、 $180^\circ \times (n-2)$ です。  
 ②多角形の外角の和は、 $360^\circ$ です。

角の大きさが、 $0^\circ$ より大きく $90^\circ$ より小さい角を **鋭角** と呼びます。  
 角の大きさが $90^\circ$ より大きく $180^\circ$ より小さい角を **鈍角** と呼びます。

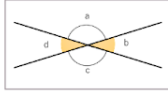
## 平行と合同 まとめ

# 平行線と角

## 説明 対頂角を言葉で説明し、まとめましょう。

対頂角

## 思考力 対頂角 $\angle b$ と $\angle d$ の大きさが等しい理由を、説明しましょう。



## 平行線と角①

# 平行線と角

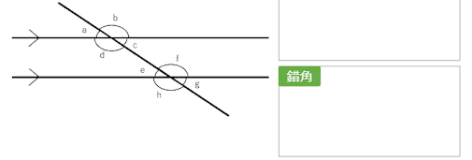
## 説明 同位角と錯角を言葉で説明し、まとめましょう。

同位角

錯角

## やってみよう 同位角と錯角を組分けしましょう。

例) 同位角:  $\angle x$ と $\angle y$

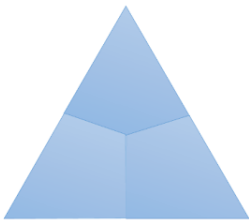


## 平行線と角②

# 平行線と角

## 復習 三角形の内角の和が $180^\circ$ であることを図で示そう。

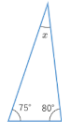
※図形は動かすことができますよ!



## 平行線と角③

# 平行線と角

## 思考力 次の図の $\angle x$ の大きさを求めましょう。



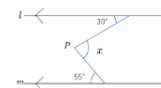
## 解答

※パーツを動かして解答を確認してね!

## 平行線と角④

# 平行線と角

## 応用 次の図の $\angle x$ の大きさを求めましょう。



## 解答

※パーツを動かして解答を確認してね!

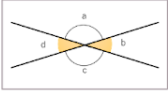
## 平行線と角⑤

# 平行線と角

## 説明 対頂角を言葉で説明し、まとめましょう。

対頂角

## 思考力 対頂角 $\angle b$ と $\angle d$ の大きさが等しい理由を、説明しましょう。



## 平行線と角 (セット)

# 平行線と角

## 平行線と角 まとめ

・右の図1の $\angle a$ と $\angle b$ のように向かい合っている2つの角を **対頂角** と呼びます。対頂角の大きさは等しいです。

・右の図2の $\angle a$ と $\angle b$ のような位置にある2つの角を **同位角** と呼びます。

・右の図3の $\angle a$ と $\angle b$ のような位置にある2つの角を **錯角** と呼びます。

**平行線の性質**  
 2直線に1つの直線が交わる関係のとき、  
 ①2直線が平行線ならば、同位角は等しいです。  
 ②2直線が平行線ならば、錯角は等しいです。

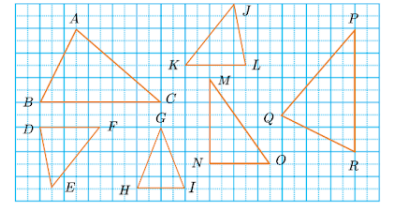
**平行線になるための条件**  
 2直線に1つの直線が交わる関係のとき、  
 ①同位角が等しいならば、2直線は平行です。  
 ②錯角が等しいならば、2直線は平行です。

・すでに正しいと分かっていることを根拠として、**正しい**ことを論理的に説明することを **証明** と呼びます。

## 平行線と角 まとめ

# 合同な図形

## 分類 合同な三角形を分類しましょう。



合同な三角形

合同は、 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ と表現するよ。

## 合同な図形①

# 合同な図形

## 考えよう

ヒントの下に隠されている三角形と合同な三角形をかき出すには、何が分かればよいでしょうか。または、ヒントの頂角のみで合同な三角形がかけられるでしょうか。三角形のヒントをもとに考えましょう。

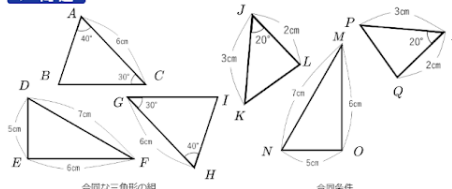
**【ヒント】**  
 3辺が3cm, 4cm, 5cmです。

この下に三角形が隠されています。

## 合同な図形②

# 合同な図形

## 問題 合同な三角形の組を見つけ、記号 $\cong$ で表現し、合同条件を答えましょう。



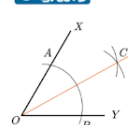
①	
②	
③	

## 合同な図形③

# 合同な図形

## 考えよう

角の二等分線の作図方法がなぜ正しいのか作図方法をもとに考え、証明しましょう。



## 作図方法

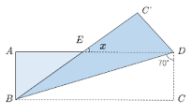
- ①角Oを中心とする円をかき、弧OX, 弧OYとの交点をそれぞれ点A, 点Bとする。
- ②半径の等しい円を点A, 点Bを中心にしてそれぞれかき、交点を点Cとする。
- ③半直線OCを引く。

証明を書く前に一度 [1]仮定 [2]合同条件を確認しておくといいな!

## 合同な図形④

# 合同な図形

**思考力** 次の図のように長方形の紙を折ったときの、 $\angle\alpha$ の大きさを求めましょう。



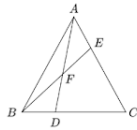
**解答**

※パーツを動かして解答を確認してね!

## 合同な図形⑤

# 合同な図形

**応用** 正三角形ABCにおいて、次の2つを証明しましょう。  
ただし正三角形の3つの辺の長さも3つの角の大きさはそれぞれ等しい。また、 $AF = BD$ です。

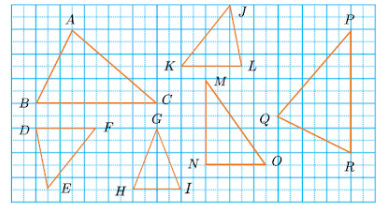


- ①  $\angle AEB = \angle BDA$
- ②  $\triangle AEF \cong \triangle BDF$

## 合同な図形⑥

# 合同な図形

**分類** 合同な三角形を分類しましょう。



合同は、 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ と表現するよ。



合同な三角形

## 合同な図形 (セット)

# 合同な図形

合同な図形 まとめ

合同な $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ を、記号を使って、 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ と表します。

**合同な図形の性質**

合同な図形において、対応する辺分や角は等しいです。

**三角形の合同条件**

2つの三角形は、次の場合において合同になります。

①3組の辺がそれぞれ等しい

$$\begin{cases} AB = A'B' \\ BC = B'C' \\ CA = C'A' \end{cases}$$

②2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

$$\begin{cases} AB = A'B' \\ BC = B'C' \\ \angle B = \angle B' \end{cases}$$

③1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

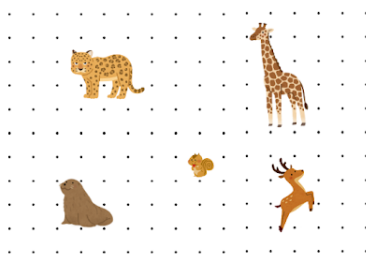
$$\begin{cases} BC = B'C' \\ \angle B = \angle B' \\ \angle C = \angle C' \end{cases}$$

## 合同な図形 まとめ

# 三角形

**やってみよう** 下の図の点と点を直線で結んで、動物たちを囲もう。

【条件】できるだけ少ない直線の数で、小さな面積で動物たちを囲む。



## 三角形

# 三角形

三角形 まとめ

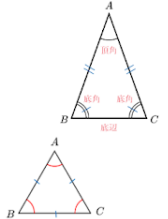
**定義・定理**

ことの意味を明確に述べているものを **定義** とする。

定義から証明によって導き出された、証明の根拠や性質のことを **定理** とする。

**二等辺三角形**

- ・二等辺三角形は、2つの辺の長さが等しい 三角形である。
- ・長さが等しい2つの辺の間にある角を **頂角** とする。
- ・頂角に向かい合う辺を **底辺** とする。
- ・頂角以外の残りの角を **底角** とする。
- ・2つの底角の大きさは等しい。
- ・頂角の二等分線は底辺を 垂直に二等分 する。
- ・2つの角が等しい三角形は、二等辺三角形になる。



**正三角形**

- ・正三角形は、3つの辺の長さが等しい 三角形である。
- ・正三角形は、3つの角が等しい。



## 三角形 まとめ

# 平行四辺形

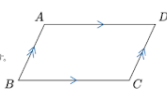
四角形① 平行四辺形

**やってみよう** ムーブパーツを使って、文章と図を完成させよう。

ムーブパーツ

対角	平行四辺形	平行	対辺
コピーして使ってね	DC	AD	∠C
		∠D	

- ・四角形の1つの辺に対して、向かい合う辺を  と言います。
- ・右図の平行四辺形の対辺は、  
 $AB = \text{  }$  の組と、  
 $BC = \text{  }$  の組があります。
- ・四角形の1つの角に対して、向かい合う角を  と言います。
- ・右図の平行四辺形の対角は、  
 $\angle A = \text{  }$  の組と、  
 $\angle B = \text{  }$  の組があります。
- ・2組の対辺がそれぞれ  である四角形を  と言います。



## 平行四辺形

# 平行四辺形

四角形② 長方形

【定義】4つの角がすべて等しい四角形を、長方形という。

**やってみよう** 長方形は対角線の長さが等しいことを証明しよう。

**証明**

## 特別な平行四辺形

# 平行四辺形

四角形 まとめ

**平行四辺形**

- ・2組の対辺がそれぞれ平行な関係にある四角形を **平行四辺形** とする。
- ① 平行四辺形の2組の対辺の長さはそれぞれ等しい。
- ② 平行四辺形の2組の対角の大きさはそれぞれ等しい。
- ③ 平行四辺形の対角線はそれぞれ中点で交わる。

**平行四辺形になるための条件**

- 【1】 2組の対辺がそれぞれ平行である。
- 【2】 2組の対辺の長さがそれぞれ等しい。
- 【3】 2組の対角の大きさがそれぞれ等しい。
- 【4】 対角線がそれぞれの中点で交わる。
- 【5】 1組の対辺が平行で長さが等しい

## 四角形 まとめ

# 確率

サイコロを使って確率を考えよう

サイコロを連続で2度ふると、その目の出方は $6 \times 6 = 36$ 通りとなります。これを利用して確率を考えると、たとえば「1の目が二つ出る確率」なら $1/36$ となり、「どの目でもいいので2の目が出る確率」なら $6/36$ 、つまり $1/6$ となります。

これらは下のような36マスの方眼を用いると簡単に確認できます。

① 1の目が二つ出る確率

	1	2	3	4	5	6
1	○					
2						
3						
4						
5						
6						

② どの目でもいいので2の目が出る確率

	1	2	3	4	5	6
1		○				
2		○				
3			○			
4				○		
5					○	
6						○

## 確率を考える

# 確率

確率

どからが起こりやすいか説明しよう。

- さいころを投げたとき、
- ① 1の目が出る確率
  - ② 3以上の目が出る確率



**考え方** 自分の予想とその理由を書こう。

**必経法** どうすれば確かめられるか、方法を書こう。

## 確率

# 確率

確率 まとめ

**確率**

・どのこがら起こるものも同じ程度に期待できることを **同様に確からしい** という。

・起こりうる全ての場合の数が偏りあり、どの場合が起こるとも同様に確からしいとする。

・このこがら起こる場合の数が偏りあり、このこがら起こる確率は、

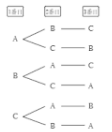
$$p = \frac{\text{このこがら起こる場合の数}}{\text{全ての場合の数}}$$

・このこがら起こらない確率は、(このこがら起こらない場合の数)  $\div$  (このこがら起こる場合の数) で求めることができる。

**樹形図**

・起こりうる全ての場合を書き出したものを **樹形図** という。

【例】 A, B, Cの3人が一列に並んだときに、起こりうる全ての場合が右図より、6通りである。また、右図は(A, B, C), (A, C, B), (B, A, C), (B, C, A), (C, A, B), (C, B, A)と表すこともできる。



## 確率 まとめ

## 確率の説明の仕方

確率を活用して説明しよう

④ 簡潔

説明

### 確率の説明の仕方

## 確率の説明の仕方

④ 応用 確率の問題を考え、問題文と解答解説を作成しよう。

④ 簡潔

### 確率の問題作成

## データの比較

箱ひげ図


④ わかり易い ムーブメントを使って、文章と図を形成させよう。「ア」、「イ」、「ウ」はそれぞれ同じ位置が入ります。

④ わかり易い ムーブメント コピーして使ってください。

四分位範囲 第一四分位数 第二四分位数 第三四分位数 箱ひげ図 四分位数

第一四分位数 第二四分位数 第三四分位数 四分位数

- 複数のデータを比較する際に、下のようなグラフを使うことがある。これを  という。
- データを小さい順に並べて4等分したときの3つの区切りを  という。
- 3つの区切りは小さい方から順に    という。  
 は前半部分の中央値、 は後半部分の中央値、 は全体の中央値と同じである。
- 箱の横の長さを  という。 から  を引いた差で求めることができる。




### 箱ひげ図

## データの比較

確率 まとめ

- 複数のデータを比較する際に、下のようなグラフを使うことがある。これを  という。
- データを小さい順に並べて4等分したときの3つの区切りを  という。
- 3つの区切りは小さい方から順に    という。  
第一四分位数は前半部分の中央値、第三四分位数は後半部分の中央値、第二四分位数は全体の中央値と同じである。
- 箱の横の長さを  という。 から  を引いた差で求めることができる。



### 箱ひげ図 まとめ

## 課題テンプレートの検索の仕方

課題テンプレートを選択

小1 生活 全て キーワード

検索とあそぼう 検索を見つけよう 生き物のかんさつ

「新規課題を作成」から、「中2」「数学」「全て」に設定し、「タイトル名」で検索すると見つけることができます。



キャンセル このテンプレートで作成する